

大内まちづくり 協議会だより



vol.17

2019年3月

発行：大内まちづくり協議会

〒753-0221 山口市大内矢田北一丁目10番11号（大内地域交流センター内）TEL：050-1265-7063 FAX：083-927-0473



馬頭観音（管内）から大内地区望む

トピックス

移転する県農業試験場

県と市による協議会で跡地利用を検討

大内地区のほぼ真ん中に位置する、県農業試験場（大内水上）が2022年4月に防府市へ移転・統合されることが決まりました。

同試験場の総面積は約25・7ヘクタール。地域にとつて、旧くは農機具の展示や、農作物の直売が行われた「農業まつり」が開催され、現在、子ども達のスポーツ活動などに使用され親しまれてきた存在です。

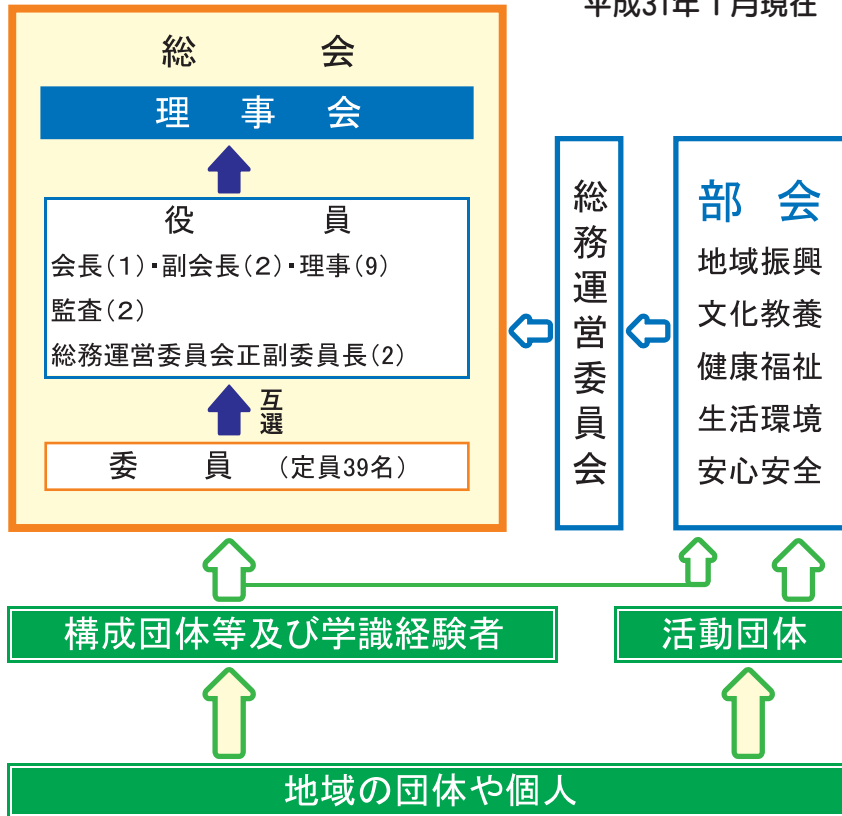
一方、周辺は宅地化が進み、慢性的な交通渋滞の発生、昨今のゲリラ豪雨のような異常気象による水路の氾濫等、我々地域住民にとつて生活に不安を感じる問題が発生しています。

このような現状で、市街地の中心に位置する大規模用地である同試験場が、今後どのような利用をされるのか、そして我々が住んでいる大内地区がどのように変わっていくことになるのか、住民としては非常に気になる問題です。

現在、同試験場の跡地利用の方策について県と市で検討する「農業試験場等跡地利用検討協議会」が発足され、我々のふるさと大内の問題が話し合われていますが、この跡地利用は大内地区にとつて今後益々の発展に寄与するチャンスでもあるとも考えています。大内まちづくり協議会は、これからの同試験場の跡地利用について注視していきます。

大内まちづくり協議会 組織図

平成31年1月現在



大内まちづくり協議会の組織構成

協議会は、大内地域で活動されている団体から推薦された方や個人の方で、委員会が構成されます。委員の互選で役員が選出され、理事会で、協議会の方針や運営の意思決定を協議します。

一方、協議会の事業を実施する部会は、構成団体、学識経験者、活動団体の方で、構成されています。部会間の調整や理事会への提言を行うため、総務運営委員会が設置されています。正副委員長は理事を、正副部会長は委員を兼務します。

総会は、この方達で開催されます。

大内まちづくり協議会の事業について

大内地区の防災講話

平成30年11月に大内中学校体育館にて「大内地域の防災を考える会」が行われた。前段・講師は、山口大学の山本教授で当日は約250名の方が受講された。教授は、気象災害研究の権威者であり中国地方及び大内地区の実災害をもとに統計かつ具体的に講演をして頂いた。また、「大内ハザードマップ」を使って皆さんに解りやすく説明があった。

講師が強調された事

- ・ 防災意識を持つ、地域の特性を知る、災害の時は自分で考え早く避難する。
 - ・ 交流センター活動と自主防災組織の立ち上げ、充実、活動、運営
- 後段・パネルディスカッション大内3地域代表による被災体験発表が行われた。



山口市への要望

平成30年7月23日の「やまぐち車座トーク大内」での論点(テーマ) 3件に続き

「大内地域交流センターの新築による機能強化(要望)」について平成30年10月31日大内まちづくり協議会の清水会長、安部副会長、瀧川副会長が表敬訪問し要望書について説明をして嘆願しました。

(要望の背景)

大内地域交流センターの増改築による機能強化から新築による機能強化への変換



地域振興部会の実施事業



最大のイベント：もちまき



催し物：おおにぎわい

毎年4月、約5000名の来客を得て行う大内最大の事業です。

●大内まつり

- 事業内容
- ・ 広報誌等印刷
 - ・ 四季風景カレンダー作成
 - ・ 大内まつり
 - ・ 大内地区健康体育祭
 - ・ 地域自慢コンテスト 他



・ グッド・マーチ賞を
進呈する

(地域団結力コンテスト)
各地区入場行進
(元気・団結力)

●地区健康体育祭



グッド・マーチ賞の授賞式



40枚以上の応募写真から選抜された四季カレンダー

●大内四季カレンダー

大内地区の風景、行事広く紹介残したい伝えたい写真を掲載した「大内四季ふるさとカレンダー」用の写真を募集しカレンダーを作成しています。

文化教養部会の実施事業



大内地域の8つの幼稚園、保育園を招いてのいもほり体験

子どもの活動(サツマイモの植え付けから、育てる・収穫・食べるを体験)により食農に関心を持たせる事業です。

●食農教育

- 事業内容
- ・ 大内コドモジカン
 - ・ 標語カレンダー・ポスター
 - ・ 三世代交流
 - ・ 食農教育
 - ・ 大内史跡探訪 他



●コドモジカン

自治会・町内会単位で、子ども達の学習活動を通じて、子どもの居場所の確保、世代間や地域内のつながりを広げてもらおうという事業です。



もちつき (中村)



書初 (小野)

●大内史跡探訪会

地域の史跡・名勝を巡り、ふるさと大内を再確認して頂こうと企画しています。



仁平寺 (講話)



馬頭観音 (管内)

健康福祉部会の実施事業

事業内容

- ・活動量に着目 健康づくり
- ・ふまねつと運動導入
- ・大内地区老人大学講座
- ・子育て支援
- ・健康増進球技大会 他

●健康講座

活動量計を使用したウォーキング・ふまねつ運動、大内まち歩き等6回にわたる事業です。



ふまねつ運動



グループ毎討議発表

●みんなで語ろう

笑顔・目標・感動・継続・実践事例を基にこころも体も元気になる秘訣を学ぶ事業です。



福田先生



パネリスト

●子育て応援講座

託児12名とともに33名の方の笑顔の輪が広がる事業となりました。



小林先生



ママは笑顔で

● 老人大学講座

大内地区老人クラブ連合会による防災と大内ふるさとの話。毎年好評事業です。



防災：守ろう自分の命



私の大内～今を生きる～

生活環境部会の実施事業

事業内容

- ・ 法定外公共物等整備
- ・ 交通安全環境施設設置
- ・ 河川環境美化活動助成
- ・ 里山河川ふれあい補助
- ・ 休耕田の活用

● 法定外公共物整備事業

団地内道路や水路等の整備補助事業と交通安全に関する整備事業を行っています。



水路陥没確認



現地確認 (舗装)



水路へ床板 (安全登下校)



ポストコーシの設置

法定外：11件、交通安全：3件の補助をしました。



● 河川環境美化活動助成

河川対象に清掃活動を行う単位自治会に燃料、替刃、飲み物代を補助しました。(13自治会)



皆様のご苦勞により防災と環境美化貢献

安心安全部会の実施事業



備えあれば憂いなし

防災機材配布

単位自治会向けに防災資器材を整備・集中豪雨の浸水対策のため土のう袋、土砂（希望自治会）と緊急避難指示のためのヘルメット、拡声器を配布しました。

事業内容

- ・ 自主防災組織の設立支援
- ・ 災害対策の充実
- ・ 巡回パトロール
- ・ 大内つ子まもり隊活動
- ・ 反射鏡設置補助



平成29年度 教室のまとめ（夜の見え方を実感）

交通安全教室

交通事故防止必達のため優先継続事業です。

反射鏡設置

単位自治会が行う、反射鏡設置工事を補助しました。
補助金交付要綱により交付申請のあった件 安心安全部会で審査



大内つ子まもり隊（まもる日）

大内つ子まもり隊 青パト隊

年間2回（4月・9月）まもる日を小学校設定。激励と感謝を確信して心を新たにしています。

◆編集後記

本年は新元号を迎え新しいスタートの年になります。本年も大内まちづくり協議会のご愛読よろしくお祈いします。

多くの方に大内まちづくり協議会の事業活動を知って頂くためわかりやすく多くの事業を掲載しました。

内容についてご希望・ご意見がありましたらお待ちしております。

連絡先

大内まちづくり協議会事務局

TEL

0501126517063

